

記

一 事業不振ニテハ作業上何等支障ナク解雇者ヨリ七正式ノ交際  
ナキニヨリ樂觀シ故仕的態度ナリシモ下記ノ如ク補償金ノ申  
渡ニヨリ歩歩ニ解決ヲ告グルニ至レリ

二 申請金則ニ於テハ左右兩翼ニ歧レ競利ヲ争ハルノミトモ  
東京部ニ充テタリシ故算上小切当ナルモ一家産則渡ニ至リ

三 東京部ナリシカ本月十日解決シ退クコト、ナリ全三三町  
四 東京部方ニ移轉セルカ申請金トシテ取出スルモノナク自其  
消滅ノ状態ニ陥リシカ表向指等者タル東京出版労働組合

申立書ハ前報ノ如ク本月十九日以降下記ノ如ク当補償金  
補償方嘆息スルニ至レリ

三 補償状況  
叙上ノ如ク申請金則ノ補償嘆息ニヨリ会社代表ヲ招致シ指示  
ノ結果本月二十六日別記書ヲ交換シ同満解決セリ

右及申(通報修也)

製

量 書

此取印刷揚美本社本分ニ対シテ後者自ノ労働者ニ係ハ今回補償者ノ新  
規ニテ左記条件ヲ以テ同満解決シタルニ就テハ左記量書ニ通リ外  
シ当事者双方及補償者各々通リヲ保持スルモノトス

能

一 会社ハ被解雇者十八名ニ対シテ予告手当十四日分並ニ勤続年数一ヶ年ニ  
付三百分ノ慰勞金ヲ最ニ併給シタル外國性金一封(四百五十円)ヲ支給ス  
ルモノトス

二 被解雇者等ハ尔今会社ト無干係タルコト、シ本脚題ニ于テ宣傳カマシ  
キ行為ヲナサハルコト

昭和五年十一月二十日